

施策の方向性について

前年度の個別事業におけるアクションと視点の評価を施策ごとに整理するとともに、各施策が政策を推進できているか、政策・施策・個別事業の体系は妥当か、などの観点から施策評価を行い、今後の施策の方向性を掲載します。

1. 各施策における個別事業の評価分布について

個別事業に係るアクション（A,B,C）と視点（A,B,C）の評価に基づき3×3の格子上に評価分布を表します。評価分布の基準は、以下のとおりです。

また、評価のない事業については、欄外に掲載します。

掲載する事業の は主要施策事業、 は経常経費を表します。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	事業を継続していく	アクションの面から充実させる	アクションの面から段階的に充実させる
B ある程度できている	視点の面から充実させる	アクション及び視点の両面から充実させる	アクション及び視点の両面から充実させ、特にアクションは段階的に充実させる
C できていない	視点の面から段階的に充実させる	アクション及び視点の両面から充実させ、特に視点は段階的に充実させる	アクションと視点の両面から段階的に充実させる、または事業の必要性を検討する

2. 施策の評価について

23の施策ごとに個別事業の評価分布等により、各施策が先人の精神と教育基本計画の視点を備えながら政策実現のために機能しているかどうかを評価します。

3. 今後の方向性について

今後の方向性について記載します。また、前年度評価を本計画（3年間）に生かす取組についても記載します。

4. 計画期間内の新たな取組について

新規事業や拡大事業等で計画期間内に新たに取り組む事業を掲載します。

政策 1 やさしく支えあう教育連携の推進

施策 1 家庭の教育力向上への支援内容の充実

1. 個別事業の評価分布

平成 26 年度に実施した個別事業の評価分布は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	家庭教育支援事業 北広島市 P T A 連合会支援事業		
B ある程度 できている			
C できていない			

2. 施策の評価

施策 1「家庭の教育力向上への支援内容の充実」では、あたたかな家庭づくりへの支援や家庭の教育力向上のための連携を進めました。

評価分布では、すべての個別事業でアクション及び視点が反映されています。

3. 今後の方向性

施策 1 の個別事業は、アクション及び視点とも、すべての事業に反映されていますが、更に、家庭の教育力向上への支援内容の充実を図る必要があり、今後も継続していくこととします。

なお、家庭教育支援に関しては、きたひろしま生活シートの取り組みによる 3 か年データをもとに、家庭の教育力向上のための啓発活動や実践活動を展開していくこととします。

政策 1 やさしく支えあう教育連携の推進

施策 2 教育相談体制の充実

1. 個別事業の評価分布

平成 26 年度に実施した個別事業の評価分布は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	不登校いじめ対策・教育相談事業 青少年健全育成啓発事業		
B ある程度 できている			
C できていない			

2. 施策の評価

施策 2「教育相談体制の充実」では、いじめや不登校の問題を解決するため、関係機関との連携強化及び専門的知識を有する人材の活用を図りました。

評価分布では、すべての個別事業でアクション及び視点が反映されています。

3. 今後の方向性

施策 2 の個別事業は、アクション及び視点とも、すべての事業に反映されていることから、概ね、教育相談体制の充実が図られており、今後も継続していくこととします。

また、平成 25 年度に制定された「いじめ防止対策推進法」に基づき、いじめ防止等の対策を総合的、効果的に進めていくため、「北広島市いじめ防止基本方針」を策定したことから、いじめの防止等に取り組んでいくこととします。

4. 計画期間内の新たな取組みについて

拡大事業 不登校いじめ対策・教育相談事業

政策 1 やさしく支えあう教育連携の推進

施策 3 地域が支える健全育成活動の充実

1. 個別事業の評価分布

平成 26 年度に実施した個別事業の評価分布は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	青少年健全育成連絡協議会支援事業 青少年安全対策事業 放課後子ども教室事業 成人式開催事業 青少年健全育成振興事業 青少年健全育成推進委員会 青少年健全育成経費		
B ある程度 できている			
C できていない			

2. 施策の評価

施策 3 「地域が支える健全育成活動の充実」では、学校・家庭・地域が一体となり青少年の健全育成推進のための活動を行うとともに、子どもたちの安全安心な環境づくりを進めました。

評価分布では、すべての個別事業でアクション及び視点が反映されています。

3. 今後の方向性

施策 3 の個別事業は、アクション及び視点とも、すべての事業に反映されていることから、今後も継続していくこととします。

なお、放課後子ども教室に関しては、引き続き大曲小学校で実施するとともに、今後の放課後子ども教室のあり方についての検討を進めていくこととします。

4. 計画期間内の新たな取組みについて

拡大事業 放課後子ども教室事業

政策2 「生きる力」を育む学校教育の推進

施策4 幼児教育の振興・充実

1. 個別事業の評価分布

平成26年度に実施した個別事業の評価分布は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	幼稚園協会連携事業 幼稚園振興事業 幼保小連携推進事業		
B ある程度 できている			
C できていない			

幼稚園就園奨励費事業・・・他部局実施

幼稚園就園準備支援事業・・・他部局実施

2. 施策の評価

施策4「幼児教育の振興・充実」では、幼保小の連携を推進するとともに、幼稚園経営の安定化と幼児教育の充実を図りました。

評価分布では、すべての個別事業でアクション及び視点が反映されています。

3. 今後の方向性

施策4の個別事業は、アクション及び視点とも、概ね、事業に反映されていることから、幼児教育の振興・充実が図られており、今後も継続していくこととします。

なお、幼保小連携推進については、平成26年12月策定の「北広島幼児教育連携アクションプラン」に基づき、市内幼稚園、保育園、小学校の教職員を対象とした研修会や保護者間交流などを継続的に実施していくこととします。

4. 計画期間内の新たな取組みについて

新規事業 幼保小連携推進事業

政策2 「生きる力」を育む学校教育の推進

施策5 豊かな心を育む教育の充実

1. 個別事業の評価分布

平成26年度に実施した個別事業の評価分布は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	学校教育振興事業 創意工夫展・書写展事業 心の教育推進事業 心の教室相談事業		
B ある程度 できている		学校図書館活用事業	
C できていない			

2. 施策の評価

施策5「豊かな心を育む教育の充実」では、各校の教育振興協議会の活動を通して特色ある教育活動が行われるとともに、命を大切にする心の教育や読書活動を通して、豊かな心を育む教育を推進しました。

評価分布では、4つの個別事業でアクション及び視点が反映されていますが、学校図書整備事業ではアクション及び視点ともに反映されていない部分があります。

3. 今後の方向性

施策5の個別事業は、アクション及び視点とも、概ね、事業に反映されていることから、豊かな心を育む教育の充実が図られており、今後も継続していくこととします。

なお、学校図書館活用事業については、図書館活用の取り組みや中学生の読書活動の推進を図る必要があります。

政策2 「生きる力」を育む学校教育の推進

施策6 確かな学力を育てる教育の充実

1. 個別事業の評価分布

平成26年度に実施した個別事業の評価分布は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	学校教育相談員活用事業 学力向上推進事業 小学校教育振興経費 中学校教育振興経費		
B ある程度 できている			
C できていない			

2. 施策の評価

施策6「確かな学力を育てる教育の充実」では、基礎・基本的な学力の定着やそれらを活用する力を育成するため、課題を明確にして学校と教育委員会が連携して学力向上の取組を進めました。

評価分布では、すべての個別事業でアクション及び視点が反映されています。

3. 今後の方向性

施策6の個別事業は、アクション及び視点とも、すべての事業に反映されていることから、概ね、確かな学力を育てる教育の充実が図られており、継続していくこととします。

政策2 「生きる力」を育む学校教育の推進

施策7 健やかな体を育てる教育の充実

1. 個別事業の評価分布

平成26年度に実施した個別事業の評価分布は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	中学校体育連盟支援事業 全国全道中体連・中学校文化部活動大会出場支援事業 食に関する指導の推進事業 学校保健事業 スポーツ振興センター負担金等 北広島市小・中学校給食運営委員会経費 学校給食施設維持管理経費 学校給食運営経費 北海道学校給食研究協議会負担金		
B ある程度 できている		学校給食衛生管理事業	
C できていない			

2. 施策の評価

施策7「健やかな体を育てる教育の充実」では、中学校体育連盟への支援等により学校におけるスポーツや文化の振興を図るとともに、学校保健安全法に基づく健康診断等の実施を通して児童生徒、教職員の健康と健やかな体を育てる教育を推進しました。

評価分布では、学校給食衛生管理事業にあってはアクション及び視点の両面で反映されない部分がありますが、それ以外の個別事業ではアクション及び視点で反映されています。

3. 今後の方向性

施策7の個別事業は、アクション及び視点とも、概ね、事業に反映されていることから、健やかな体を育てる教育の充実が図られており、今後も継続していくこととします。

また、学校給食費については、事務の透明性や負担の公平性を担保するため、公会計化に向けた検討を図ります。

4. 計画期間内の新たな取組みについて

- 拡大事業 学校給食衛生管理事業
- 食に関する指導の推進事業

政策2 「生きる力」を育む学校教育の推進

施策8 特別支援教育の充実

1. 個別事業の評価分布

平成26年度に実施した個別事業の評価分布は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	特別支援教育就学奨励費援助事業 就学指導委員会 特別支援教育アドバイザーの配置 特別支援教育関連協議会		
B ある程度 できている	特別支援教育推進事業		
C できていない			

2. 施策の評価

施策8「特別支援教育の充実」では、特別支援教育支援員の増員を図るなど、特別な支援や配慮を必要とする児童生徒の個々の教育ニーズに対応した支援体制の充実や、特別支援教育に対する教職員等の資質の向上等の取組を進めました。

評価分布では、4つの個別事業でアクション及び視点が反映されていますが、特別支援教育推進事業ではアクション面で反映されていますが、視点の面で反映されていない部分があります。

3. 今後の方向性

施策8の個別事業は、アクション及び視点とも、概ね、事業に反映されていることから、特別支援教育の充実が図られており、今後も継続していくこととします。

なお、特別支援教育推進事業については、支援員を全小中学校に配置し、支援環境の充実を図ります。

政策2 「生きる力」を育む学校教育の推進

施策9 社会の変化や課題に対応した教育の充実

1. 個別事業の評価分布

平成26年度に実施した個別事業の評価分布は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	外国語指導助手活用事業 学校ICT環境整備事業 姉妹都市子ども大使交流事業		
B ある程度 できている	郷土資料教材化事業		
C できていない			

2. 施策の評価

施策9「社会の変化や課題に対応した教育の充実」では、国際理解、情報、環境、福祉、人権、平和など様々な課題に対して主体的に取り組もうとする態度・能力の育成など「社会の変化や課題に対応できる力」を育む教育を推進しました。

評価分布では、3つの個別事業でアクション及び視点が反映されていますが、郷土資料教材化事業においては視点の面で反映されていない部分があります。

3. 今後の方向性

施策9の個別事業は、アクション及び視点とも、概ね、事業に反映されていることから、社会の変化や課題に対応した教育の充実が図られており、今後も継続していくこととします。

なお、学校ICT環境整備については、校務用パソコンの更新にタブレット機能有する端末や無線通信機能の強化し、充実した教育環境の整備を図るとともに、郷土資料のデジタル化を推進する必要があります。

政策3 信頼され、魅力ある学校づくりの推進

施策10 開かれた学校づくりの推進

1. 個別事業の評価分布

平成26年度に実施した個別事業の評価区分は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	学校評議員等運営支援事業 コミュニティ・スクールの導入促進に 関する調査研究事業		
B ある程度 できている	学校施設開放事業		
C できていない			

2. 施策の評価

施策10「開かれた学校づくりの推進」では、学校関係者からの学校に対する意見や評価の活用などを通して信頼性の向上と学校改善を図り、開かれた学校づくりを推進しました。

評価分布では、2つの個別事業でアクション及び視点が反映されていますが、学校施設開放事業では視点の面で反映されていない部分があります。

3. 今後の方向性

施策10の個別事業は、アクション及び視点とも、概ね、事業に反映されていることから、開かれた学校づくりの推進が図られており、今後も継続していくこととします。

なお、学校施設開放事業については、学校長の許可により学校施設の利用が可能なことから、規則の一部改正を行い、平成26年度で事業を終了することとします。

政策3 信頼され、魅力ある学校づくりの推進

施策1.1 教育環境の整備

1. 施策1.1の個別事務事業評価分布

平成26年度に実施した個別事業の評価区分は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	学校教育団体活動支援事業 教師用指導書等整備事業 学校施設空気環境測定事業 学校事務機器整備事業 理科教材等整備事業 学校施設管理機器整備事業 北の台小学校校舎屋体大規模改造・屋体地震補強事業 緑陽中学校校舎屋体地震補強・大規模改造事業 広葉中学校校舎・講堂防音機能復旧事業 緑ヶ丘小学校校舎・講堂防音機能復旧事業 屋体大規模改造・非構造部材耐震化事業 東部中学校校舎大規模改造事業 大曲中学校北校舎棟大規模改造事業 学校支援地域本部事業 児童生徒の通学費支援事業 高等学校等入学準備金支給事業 要保護・準要保護児童生徒援助事業 奨学金支給事業 私立学校教育振興事業 義務教育施設整備基金利息積立 小学校管理経費 中学校管理経費 中学校教育振興経費(学校教育課分) 教育環境研究事業 奨学生選考委員会 緑陽中学校フェンス設置事業 北広島市立小学校及び中学校通学区区域審議会		
B ある程度 できている			
C できていない			

- 学校放送設備整備事業・・・該当なし
- 東部小学校講堂防音機能復旧事業・・・該当なし
- 学校施設非構造部材耐震化事業・・・該当なし
- 大曲東小学校講堂防音機能復旧事業・・・該当なし
- 東部中学校講堂防音機能復旧事業・・・該当なし

2. 施策の評価

施策11「教育環境の整備」では、学校支援地域本部事業における学校運営委員会や学校支援コーディネーターによる支援、就学が困難な児童生徒の保護者への支援、老朽化や児童生徒の増減に応じた教育施設の整備などの事業を通じて、良好な教育環境づくりを進めました。

評価分布では、すべての個別事業でアクション及び視点が反映されています。

3. 今後の方向性

施策11の個別事業は、アクション及び視点とも、すべての事業に反映されていることから、概ね、教育環境の整備が図られており、今後も継続していくこととします。

老朽化した教育施設については、補助制度等を活用しながら計画的に改修することとし、平成27年度は、北の台小学校校舎屋体大規模改造・屋体地震補強事業、緑陽中学校校舎屋体地震補強・大規模改造事業、広葉中学校校舎・講堂防音機能復旧事業（繰越明許）、緑ヶ丘小学校校舎・講堂防音機能復旧事業、西の里中学校、大曲中学校の屋体大規模改造・非構造部材耐震化事業、大曲中学校北校舎棟大規模改造事業の工事、東部小学校講堂防音機能復旧事業、東部中学校講堂防音機能復旧事業の実施設計を行います。

4. 計画期間内の新たな取り組みについて

新規事業	西の里中学校校舎防音機能復旧事業
	西の里小学校校舎防音機能復旧事業
	小中学校周辺環境整備事業

政策4 学びあい、教えあう社会教育の推進

施策12 市民の学習活動への支援内容の充実

1. 個別事業の評価分布

平成26年度に実施した個別事業の評価分布は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	生涯学習市民活動団体支援事業 元気フェスティバル連携事業	生涯学習振興会支援事業	
B ある程度 できている			
C できていない			

2. 施策の評価

施策12「市民の学習活動への支援内容の充実」では、身近な学習機会の充実を図り、市民の主体的な学習活動を支援する環境づくりを進めました。

評価分布では、2つの個別事業でアクション及び視点が反映されていますが、生涯学習振興会支援事業ではアクションの面で未設置地域への対応が反映されていない部分があります。

3. 今後の方向性

施策12の個別事業は、アクション及び視点とも、概ね事業に反映されていることから、市民の学習活動への支援の充実が図られており、今後も継続していくこととします。

なお、生涯学習振興会支援については、未設置地域での設立準備に取り組む必要があります。

政策4 学びあい、教えあう社会教育の推進

施策13 地域や世代を見据えた学習機会の充実

1. 個別事業の評価分布

平成26年度に実施した個別事業の評価分布は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	国際交流事業 フレンドリーセンター運営事業 生涯学習支援情報システム整備事業		
B ある程度 できている			
C できていない			

中央公民館活動推進事業・・・該当なし

2. 施策の評価

施策13「地域や世代を見据えた学習機会の充実」では、多様で実情に合った学習機会や交流機会の提供を推進し、良好な環境づくりを進めました。

評価分布では、すべての個別事業でアクション及び視点が反映されています。

3. 今後の方向性

施策13の個別事業は、アクション及び視点とも、すべての事業に反映されていることから、概ね、地域や世代を見据えた学習機会の充実が図られており、今後も継続していくこととします。

なお、フレンドリーセンター運営事業については、施設の老朽化対策などを検討する必要があります。

また、中央公民館活動推進事業は、事業のあり方ならびに施設の管理運営方法について、引き続き検討する必要があります。

政策4 学びあい、教えあう社会教育の推進

施策14 施設の充実による学習環境の整備

1. 個別事業の評価分布

平成26年度に実施した個別事業の評価分布は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	中央公民館大規模改修事業 林間学園・レクリエーションの森開放事業 公民館管理事業 社会教育施設等草創経費		
B ある程度 できている			
C できていない			

2. 施策の評価

施策14「施設の充実による学習環境の整備」では、市民が利用しやすい社会教育施設の運営を図り、市民の主体的な学習活動を支援するための学習環境づくりを進めました。

評価分布では、すべての個別事業でアクション及び視点が反映されています。

3. 今後の方向性

施策14の個別事業は、アクション及び視点とも、すべて事業に反映されていることから、概ね、施設の充実による学習活動の整備が図られており、今後も継続していくこととします。

今後、西の里公民館の改修、フレンドリーセンター施設解体について公共施設等総合管理計画で検討するとともに、林間学園・レクリエーションの森整備については、老朽化対策も含め、施設のあり方について検討する必要があります。

4. 計画期間内の新たな取り組みについて

- 新規事業 西の里公民館改修事業
- フレンドリーセンター施設解体工事事業
- 林間学園・レクリエーションの森整備事業

政策 5 郷土愛を育む教育活動の推進

施策 15 エコミュージアム構想の展開

1. 個別事業の評価分布

平成26年度に実施した個別事業の評価分布は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	エコミュージアム普及推進事業 エコミュージアム拠点施設等整備事業		
B ある程度 できている		旧島松駅通所周辺整備事業	
C できていない			

2. 施策の評価

施策15「エコミュージアム構想の展開」では、郷土の歴史や伝統的遺産を大切にす
る心を培い、自らのまちを誇りに思う郷土愛を育む学習機会を提供するとともに、各地
域の自然遺産・歴史遺産・産業遺産等を現地において保全・活用する環境づくりを進め
る拠点施設となる、エコミュージアムセンター知新の駅を開設しました。

評価分布では、エコミュージアム普及推進事業、エコミュージアム拠点施設等整備事
業については、アクション及び視点とも反映されています。旧島松駅通所周辺整備事業
では、総合行政的な視点から政策調整課を中心に検討を進めることとしました。

3. 今後の方向性

施策15の個別事業を通じて、概ね、エコミュージアム構想の実現に向けた環境整備
が進められていることから、拠点施設の運営と企画事業を通じ、引き続き学習機会の提
供を展開するとともに、サテライトや発見の小径などを設定していく必要があります。

また、旧島松駅通所周辺整備については、総合行政的な視点から企画財政部を中心に
関係部局と検討し、将来にわたる方向性を定める必要があります。

政策 5 郷土愛を育む教育活動の推進

施策 16 文化財の保存と活用

1. 個別事業の評価分布

平成 26 年度に実施した個別事業の評価分布は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている			
B ある程度 できている	文化財保存・活用事業 郷土文化伝承支援事業		
C できていない			

2. 施策の評価

施策 16 「文化財の保存と活用」では、史跡や歴史資料を適切に保存し、その活用により歴史や文化に対する市民の理解を深め、貴重な文化財の保護を進めました。

評価分布では、文化財保存・活用事業、郷土文化伝承支援事業については、共に視点の面で反映されていない部分があります。

3. 今後の方向性

施策 16 の個別事業は、アクション及び視点とも、概ね、事業に反映されていることから、文化財の保存と活用が図られており、今後も継続していくこととします。

なお、各種保存会への支援方法等を引き続き検討する必要があります。

政策6 生涯にわたる読書活動の推進

施策17 図書館サービスの充実

1. 個別事業の評価分布

平成26年度に実施した個別事業の評価分布は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	図書館サービス提供事業 図書館運営 図書館利用モニター 北広島市図書館協議会		
B ある程度 できている	図書館フィールドネット連携事業 読書環境整備事業		
C できていない			

2. 施策の評価

施策17「図書館サービスの充実」では、市民が求める資料と情報の提供を図るため、図書や雑誌などの資料の充実に努めるとともに、市民が利用しやすい環境づくりを進めました。

評価分布では、4つの個別事業でアクション及び視点が反映されていますが、図書館フィールドネット連携事業と読書環境整備事業では視点の面で反映されていない部分があります。

3. 今後の方向性

施策17の個別事業は、アクション及び視点とも、概ね、事業に反映されていることから、図書館サービスの充実が図られており、今後も継続することとします。

なお、読書環境整備事業については、団地住民センターや西の里分館の整備が課題となっています。

政策 6 生涯にわたる読書活動の推進

施策 18 子どもの読書活動推進

1. 個別事業の評価分布

平成 26 年度に実施した個別事業の評価分布は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている			
B ある程度 できている	幼児読書活動推進事業		
C できていない			

2. 施策の評価

施策 18 「子どもの読書活動推進」では、「北広島市子どもの読書活動推進計画」に基づく幼児の読書活動の推進を図りました。

評価分布では、視点において反映されていない部分があります。

3. 今後の方向性

施策 18 は、アクション及び視点とも、概ね、事業に反映され、子どもの読書活動の推進が図られており、今後も継続していくこととします。

なお、幼児読書活動推進事業については、対象施設を拡大するための手法等を検討する必要があります。

政策 7 芸術文化活動の振興

施策 19 個性豊かな地域文化の振興

1. 個別事業の評価分布

平成26年度に実施した個別事業の評価分布は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	文化賞等表彰事業 市民文化祭奨励事業 文化団体活動支援事業 文化施設維持管理 芸術文化ホール管理 北広島市芸術文化振興審議会		
B ある程度 できている		文化施設修繕事業 芸術文化ホール設備 修繕事業	
C できていない			

2. 施策の評価

施策19「個性豊かな地域文化の振興」では、芸術文化の創造を担う人材の育成と活動の場の提供を行うとともに、優れた文化活動や市民が主体的に取り組む芸術文化活動への支援を行い、文化施設の計画的な改修と整備を進めました。

評価分布では、6つの個別事務事業でアクション及び視点が反映されていますが、文化施設修繕事業、芸術文化ホール設備修繕事業ではアクション及び視面の面で反映されていない部分があります。

3. 今後の方向性

施策19の個別事業は、アクション及び視点とも、概ね、事業に反映されていることから、個性豊かな地域文化の振興を図り、今後も継続していくこととします。

なお、文化施設修繕事業及び芸術文化ホール設備修繕事業については、改修プランに基づき計画的に実施することとします。

政策 7 芸術文化活動の振興

施策 20 市民等との連携による芸術文化活動の展開

1. 個別事業の評価分布

平成 26 年度に実施した個別事業の評価分布は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	芸術文化ホール運営委員会連携事業 花ホールスタッフの会支援等事業		
B ある程度 できている			
C できていない			

2. 施策の評価

施策 20 「市民等との連携による芸術文化活動の展開」では、市民との協働によるボランティア組織により芸術文化ホールの運営を進め、市民が芸術文化に親しめる環境づくりを進めました。

評価分布では、すべての個別事業でアクション及び視点が反映されています。

3. 今後の方向性

施策 20 の個別事業は、アクション及び視点とも、すべての事業に反映されていることから、市民等との連携による芸術文化活動の展開が図られており、今後も継続していくこととします。

政策 8 健康づくりとスポーツ活動の推進

施策 2 1 健康で生きがいのあるスポーツ活動の推進

1. 個別事業の評価分布

平成 26 年度に実施した個別事業の評価分布は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	きたひろしま 30 Km ロードレース連携事業 市民スポーツ活動推進事業 スポーツ推進委員		
B ある程度 できている			
C できていない			

2. 施策の評価

施策 2 1 「健康で生きがいのあるスポーツ活動の推進」では、市民との協働や生涯学習振興会との連携による各種スポーツ教室やスポーツ活動を推進しました。

評価分布では、すべての個別事業でアクション及び視点が反映されています。

3. 今後の方向性

施策 2 1 の個別事業は、アクション及び視点とも、すべての事業に反映されていることから、健康で生きがいのあるスポーツ活動の推進が図られており、今後も継続していくこととします。

なお、市民スポーツ活動推進事業については、各事業のあり方について検討する必要があります。

政策 8 健康づくりとスポーツ活動の推進

施策 2 2 競技スポーツの振興

1. 個別事業の評価分布

平成 26 年度に実施した個別事業の評価分布は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	全国中学生空手道選抜大会連携事業 スポーツ大会出場支援事業 スポーツ賞等表彰事業 体育協会活動支援事業	スポーツアカデミー 事業 スポーツ少年団育成 事業	
B ある程度 できている			
C できていない			

姉妹都市スポーツ交流事業・・・該当なし

2. 施策の評価

施策 2 2 「競技スポーツの振興」では、北広島少年スポーツアカデミーにおける選手の強化や指導者の養成、更には、国際大会や全国大会等への出場を支援するほか、スポーツ表彰を行うなど、競技スポーツの振興のための環境づくりを進めました。

評価分布では、4つの個別事業でアクション及び視点が反映されていますが、スポーツアカデミー事業とスポーツ少年団育成事業ではアクションの面で事業内容の見直し等が反映されていない部分があります。

3. 今後の方向性

施策 2 2 の個別事業は、アクション及び視点とも、概ね、事業に反映されていることから、競技スポーツの振興が図られており、今後も継続していくこととします。

なお、姉妹都市スポーツ交流事業については、生徒数の減少とともに部活動種目の減少もあり、平成 26 年度に引き続き事業休止としました。

政策 8 健康づくりとスポーツ活動の推進

施策 2 3 スポーツ施設の整備と運営

1. 個別事業の評価分布

平成 26 年度に実施した個別事業の評価分布は下表のとおり。

アクション 視点	A できている	B ある程度できている	C できていない
A できている	大曲ファミリー体育館改修事業 学校施設（体育館）開放事業 体育施設管理事業		
B ある程度 できている			
C できていない			

西の里ファミリー体育館改修事業・・・該当なし
 運動広場整備事業・・・該当なし
 自然の森キャンプ場整備事業・・・該当なし

2. 施策の評価

施策 2 3 「スポーツ施設の整備と運営」では、市民が安心して利用しやすいスポーツ施設の計画的な整備と改修を図り、学校開放事業をはじめとしたスポーツ環境づくりを進めました。

評価分布では、すべての個別事業でアクション及び視点が反映されています。

3. 今後の方向性

施策 2 3 の個別事業は、アクション及び視点とも、すべての事業に反映されていることから、スポーツ施設の整備と運営が図られており、今後も継続していくこととします。

なお、学校施設（体育館）開放事業については、平成 27 年度から西の里中学校体育館を加え、14 校の学校体育館を開放していくこととします。

4. 計画期間内の新たな取り組みについて

拡大事業 学校施設（体育館）開放事業

北広島市教育基本計画(2011-2020)
推進計画《平成 27～29 年度》

【担当】教育部教育総務課
☎ 011-372-3311

[表紙写真]

史跡旧島松駅通所の池に咲く「ハス」

北広島フォトクラブ 松田 光浩 氏 撮影（2008年8月）

[解 説]

駅通所の「ハス」は、中山久蔵が道南の大野町（現在の北斗市）から、水稻「赤毛」の種もみとともにレンコン（蓮根）を食用にと持ち込み、明治6年（1873年）に久蔵宅の池（通称ハス池）で栽培を始めたことに由来する。

「ハス」は越冬が難しく、寒冷地に生息するのは珍しい。

久蔵が栽培したハスも一時的に姿を消したが、平成3年（1991年）にハス根を再び移植し、復元された。例年、8月上旬から咲き始め、鮮やかなピンク色の花が訪れる人の心を和ませている。